

# 渇水はなぜ起こるの？



去年はなぜ「渇水」になったのか、その原因を見てみよう

## ① 平成27年度の冬は暖かった

冬に積もった雪は、春に雪解けして川やダムの水量を増やすよ。  
でも、平成27年度は暖冬で、利根川上流に降った雪の量は昭和29年からの62年間の観測史上で最低だったんだ。さらに、雪解けの時期も平年より1か月ほど早く、夏に向けて水を蓄えておくことができなかったんだ。



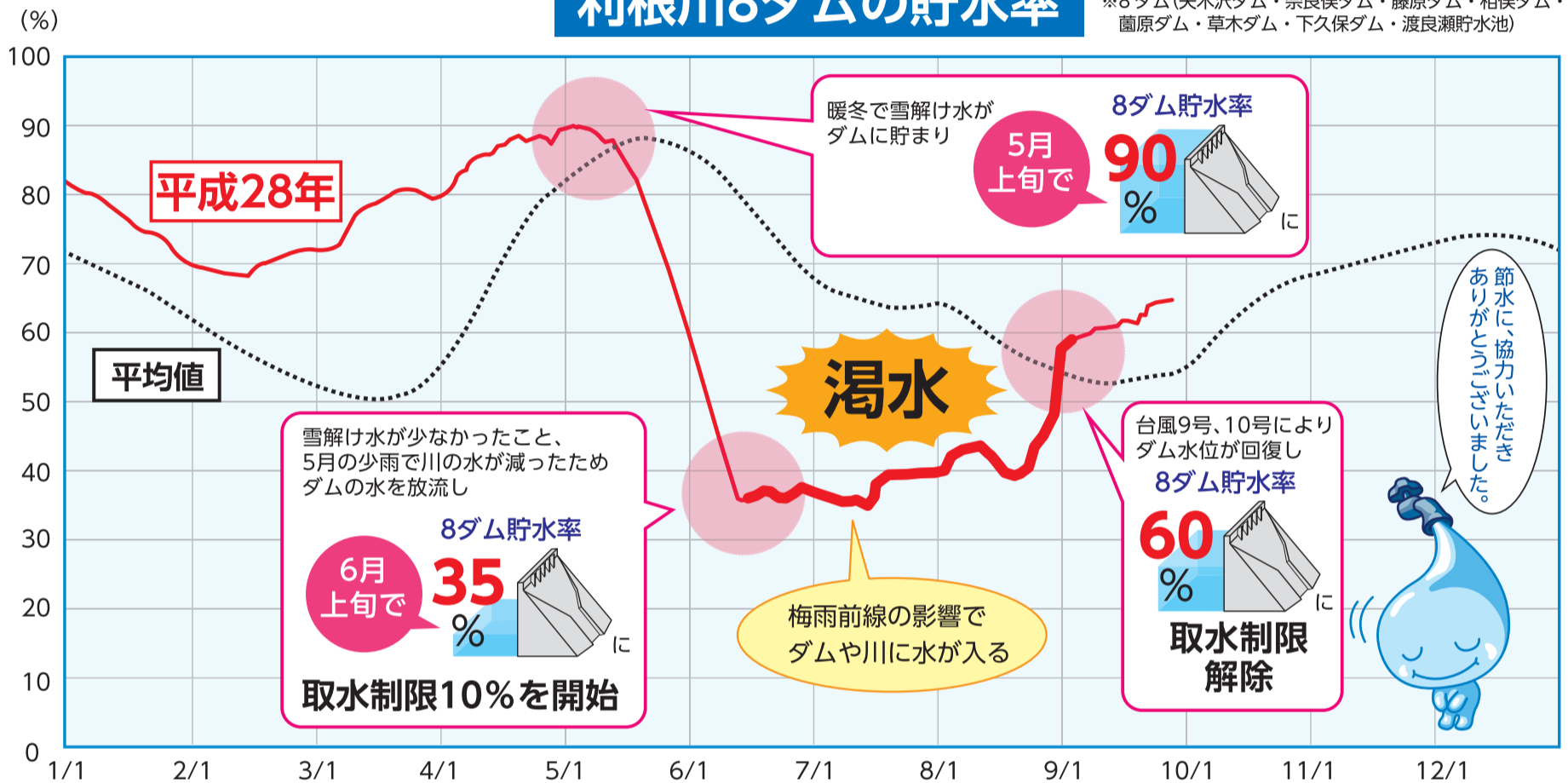
## ② 平成28年5月以降に降った雨の量が少なかった

雨が降らないと川の水量が減り、水道や工業用水に使う水をとることができなくなってしまいますよ。だから、十分な水量を確保するためにダムの水を放流するんだ。  
平成28年5月の降水量は平年の半分ほどしかなかったため、5月上旬からたくさん水を放流しなければならなかったんだ。そして、6月にはダムの水が少なくなり、「渇水」になってしまったんだ。



## 利根川8ダムの貯水率

※8ダム(矢木沢ダム・奈良俣ダム・藤原ダム・相俣ダム・園原ダム・草木ダム・下久保ダム・渡良瀬貯水池)



去年はどうして渇水になったか、わかったかな？  
普段何気なく使っている水道水は、実は栃木県や群馬県のダムが川の水を調節していることで安定して届けられているんだね。  
でも、雨や雪が降らないと、川やダムの水が少なくなって、ぼくたちが使える水も少なくなってしまいますよ。水は貴重な資源。大切にしよう！

## 水道出前講座を希望する団体を募集します

開催は無料です！

千葉県水道局では、水道水のことを楽しく学んでいただく出前講座を行っています。何気なく使っている水道水、意外と知らないことがあるかも。お問い合わせ、お申し込みをお待ちしています！

- 講座内容** 紙芝居による安全でおいしい水ができるまでの説明  
安全でおいしい水ができるまでの実験  
水道水をおいしく飲む方法やクイズなど
- 実施時間** 90分程度(応相談)
- 対象** 給水区域内の小学校(主に4年生向け)または一般の団体(自治会、老人会など)
- 申し込み方法** はがき又は、FAXで、  
①団体名 ②申込代表者氏名 ③連絡先 ④参加人数  
⑤開催希望日時(第3希望まで) ⑥実施予定会場 ※会場の確保は、お客様でお願いします。  
を記入の上、早めに下記までにお申し込みください。  
(開催日は、調整させていただく場合があります)



**問い合わせ・申し込み先**  
〒262-8512(郵便番号記入により住所省略可)  
千葉市花見川区幕張町5丁目417-24  
「千葉県水道局水道部計画課おいしい水づくり推進班」  
TEL:043-211-8632 FAX:043-274-9804

詳細は **千葉県水道局 出前講座** で検索

## 工水コラム



千葉県の工業用水道事業は、1964年に五井市原地区の給水を開始して以来、千葉県の発展とともに規模を拡大し、今日では県内7地区、延べ278の企業に工業用水を供給しています。上水道とは異なる管路で供給される日量115万m<sup>3</sup>の工業用水が、日々千葉県内の企業で、製品の洗浄や工場の機械の冷却などに使われています。

工業用水は、企業の生産活動に欠かせない産業の血液として、産業の発展に重要な役割を担っています。

受水企業の1つである製鉄所の製造ライン。製鉄プロセスでは、設備の冷却や製品加工のための冷却などで大量の水を使用します。



水道局工業用水部

<http://www.pref.chiba.lg.jp/cate/ssk/kigyoyuuchi/kousui/index.html>

【新規受水企業募集中】